

事業名称
統計調査一般事業

目的	統計調査の研究改善と統計思想の普及啓発を図るとともに、県・市町村及び統計関係者の連絡協調を緊密にし、統計水準の向上と統計利用の拡大に与することを目的とする	対象	市民						
事業概要	○統計調査一般事業 ・大分県民手帳の販売冊数 <table border="0"> <tr> <td></td><td>大</td><td>小</td></tr> <tr> <td>H25年度版</td><td>550冊</td><td>109冊</td></tr> </table>				大	小	H25年度版	550冊	109冊
	大	小							
H25年度版	550冊	109冊							

45

2. 指標設定

成果指標	指標名		統計思想の普及啓発		目標年度	H27	指標の設定理由				
	数値		—				総合計画/後期基本計画における重点施策(7-1-1-2)情報公開の積極的な推進に関連があるため。				
活動指標	指標	a	市報への掲載回数		b	ホームページへの掲載回数		c	自治会文書による回覧回数	d	ケーブルテレビによる告知回数
	数値	目標	1		目標	1		目標	1	目標	1

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
統計思想の普及啓発		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
a 市報への掲載回数	件	1 件 100.0 %	1 件 100.0 %	1 件 100.0 %
b ホームページへの掲載回数	件	1 件 100.0 %	1 件 100.0 %	1 件 100.0 %
c 自治会文書による回覧回数	回	1 回 100.0 %	1 回 100.0 %	1 回 100.0 %
d ケーブルテレビによる告知回数	回	— —	1 回 100.0 %	1 回 100.0 %

4. 課題と対応

課題
大分県民手帳の販売冊数は年々減少している。
対応（改善点等）
さらなる広報活動が必要である。手段としては市のホームページに最新の情報を載せることや市報への掲載等がある。

5. 事業費・・・H 2 2～H 2 4（決算額）、H 2 5（予算現額）

決 算 額（千円）		H22	H23	H24	H25
		615	523	28	46
うち経常経費		615	523	28	46
財源内訳	国 費				
	県 費				
	市 債				
	そ の 他	485	456	28	46
	一般財源	130	67		
うち経常		130	67		
事業費に係る人件費		438	430	429	1,308
事業費に係る人役		0.10	0.10	0.10	0.30

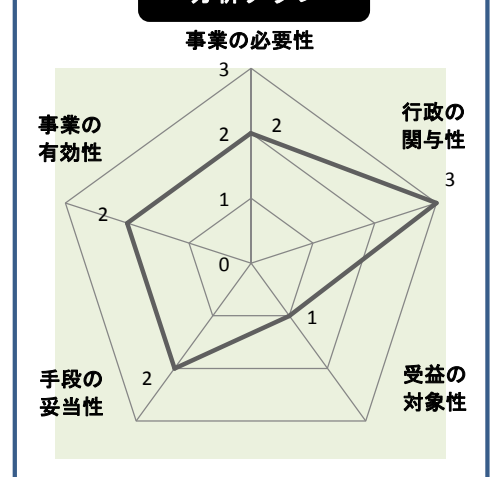
6. H 2 6 年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
本事業は、県民手帳の受託販売を行うもの。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	2 事業の必要性が高い。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 行政が主体で行う事業である。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 700冊程度の販売実績であり、広く市民に活用されていると言い難い。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 販売促進のための有効な手段を検討する余地がある。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 多くの市民が利活用していると言い難い。

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
廃止	基幹統計調査事業との統合を図ること。